



4K液晶テレビ

HISENSE

U9Hシリーズ

¥OPEN 75V型/65V型

SPEC ●チューナー：BS 4K・110度CSデジタル4K×2、地上デジタル×3、BS・110度CSデジタル×3 ●パネル方式：液晶(Mini LED) ●画素数：3840×2160 ●音声実用最大出力：70W ●HDMI：4系統 ●外形寸法：1674W×1039H×344Dmm(75V型) / 1452W×914H×300Dmm(65V型) ※いずれもスタンド含む ●質量：48kg(75V型) / 31.5kg(65V型) ※いずれもスタンド含む



開発大賞



金賞

※ 65U9H 4K液晶テレビ (65型以上70型未満)

Mini LED×量子ドット×新世代AIエンジン 液晶テレビを、その先へ

日本国内でも快進撃を続けるグローバルブランド、ハイセンス。その新しい4K液晶テレビ「U9H」シリーズは、AI高画質映像エンジンと明暗のコントラストに優れたMini LEDバックライトを搭載した、最先端の大画面テレビです。



力強い輝きと漆黒の共存
新しい時代の大画面テレビ

VGP審査副委員長 鴻池賢三

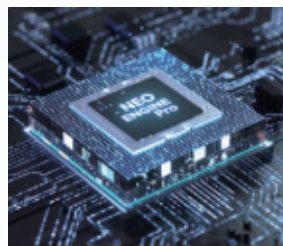
ますます人気が高まる、4K液晶テレビの 카테고리において、ハイセンス「U9H」および「U7H」シリーズは「NEOエンジンPro」の高画質技術が評価され、「開発大賞」を受賞しました。

とりわけ注目すべきは、最先端のMini LEDと量子ドット技術を採用入れたU9Hシリーズです。Mini LEDは、これまでの液晶テレビより細かなバックライト分割を実現し、映像にあわせた綿密なエリア輝度制御と、ピーク輝度を従来比1.5倍に高めることにより、明暗がよりダイナミックで、コントラスト豊かな映像美を実現できるメリットがあります。つまり、液晶テレビと有機ELテレビのいいところ取りをしたかのような力強い輝きと漆黒の共存が、視聴者に鮮やかな感動をもたらします。また、量子ドット技術により、高輝度な青色発光から高効率に高純度な緑色と赤色を変換生成。映画館の基準であるDCI-P3比で約97%という広色域と明るさを両立しています。またNEOエンジンProによる、AI技術の活用にも注目です。ネット映像や放送コンテンツをより高画質で楽しめるほか、肌をより美しく見せる「新・美肌リアリティーPro」機能や、明るさや色温度といった視聴環境に合わせて最適化する「AIオート画質調整」機能を搭載しています。また、イネーブルドスピーカーを含む大迫力のスピーカーシステムでドルビーアトモスに対応していたり、ドルビービジョンを含む幅広いHDRフォーマットに対応したりする点も、プレミアムモデルU9Hならではの特権です。

CHECK

だから高画質!
NEOエンジンPro

4K放送やネット動画、ゲームなど、多彩な映像コンテンツをAI技術によって高画質化する「NEOエンジンPro」を搭載。たとえば映像の階調表現やテロップの鮮明さ、美しい肌の再現性などが、従来よりグレードアップしています。



LINEUP

4K液晶テレビ

U7Hシリーズ

¥OPEN 85V型/75V型/65V型/
55V型/50V型/43V型

新世代の「NEOエンジンPro」と倍速パネルを搭載した2022年夏モデルの4K液晶テレビ。Mini LEDは採用していないものの、よりお求めやすい価格で、大画面を実現できます。



キャンペーンもお見逃しなく!

ハイセンスジャパンの公式ツイッター @hisense_japan をフォロー、「#ハイセンスでワールドカップを応援」を付けて対象ツイートを引用ツイートすると、日本×ドイツ観戦ツアーや大画面テレビなど、抽選で豪華景品が当たるキャンペーンを実施中。詳細はQRコードより!

